

2021年 11月 30日

IoT・ICT 技術で育児をより安全安心・効率的に
「BabyTech® Award Japan 2021」にて「ベビーテックコミュニティ賞」を受賞
ベビーテックの認知の向上と市場の拡大、
プレイヤーの新規参入増加を目指すアワードで特別賞を受賞しました



この度、株式会社 Kids Public（東京都千代田区 代表：橋本直也）が運営する「産婦人科オンライン」及び「小児科オンライン」が、「BabyTech® Award Japan 2021」にて特別賞の「ベビーテックコミュニティ賞」を受賞しました。

※「ベビーテック」とはIoT・ICT 技術で育児をより安全安心、効率化をもたらす商品・サービスのことで、近年世界中で拡大を続けています。

■今回のアワードへの応募と受賞について

「産婦人科オンライン」と「小児科オンライン」はICT を活用し、各ご家庭のスマートフォンやタブレット端末を用いて医療者に相談ができるサービスです。地方の自治体や離島など、なかなか医療の専門家に相談することが難しい環境であっても、医療を身近に感じ、安心して妊娠・出産・子育てができればという思いでサービスを運用してまいりました。今回、ベビーテック市場を少しでも活性化させ、子供たちがよりよい環境で成長していくことを支える一端となることができればと「BabyTech® Award Japan 2021」に応募し、特別賞を受賞させていただきました。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社 Kids Public 広報室 電話 (03)3405-1514
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 1-8-14 神田新宮嶋ビル 4 階
<https://kids-public.co.jp/>

担当：川畑

090-9614-5652

akari.kawabata@kids-public.co.jp

■Kids Public・小児科オンライン代表 小児科医 橋本直也 コメント

社会の中心は、この国の未来を担う子どもたちであるべき、と私は思っています。BabyTech® Award は、子どもたちおよび子どもを育てる家庭の生活をより豊かに、より良いものすることに大人たちが本気になっている、という姿勢を社会に示す絶好の機会と思います。そんなアワードにて、名誉ある賞を受賞させていただき、大変光栄に存じます。今回の受賞を励みに、より一層事業の拡大を目指します。

■産婦人科オンライン代表 産婦人科医 重見大介 コメント

このたびは BabyTech® Award の受賞をいただき大変光栄です。日本は少子化がこの先進むと予想され、どうしても生まれてくる子どもの数は減っていくでしょう。だからこそ、みんなで日本の子どもたちを大切に、健康で伸び伸びと過ごせる社会を作っていけたらと思っています。産婦人科・小児科オンラインは、ベビーテックコミュニティ賞の名に恥じないよう、今後もみなさまのお役に立てるよう励んでまいります。